

第193回教育研究評議会議事要録

1 日 時 令和元年9月27日（金）13:30～16:23

2 場 所 事務局第1会議室

3 議 事

(1) 長崎大学経営協議会（学外委員）に係る意見聴取について

学長から、長崎大学経営協議会規則第3条第1項第4号により、経営協議会の学外委員については、教育研究評議会の意見を聴いて学長が任命することとなっている旨の説明があった後、資料1に基づき、令和元年9月30日付けで中村法道委員及び田上富久委員が委員を辞任することから、平田研氏（長崎県副知事）及び武田敏明氏（長崎市副市長）を後任の委員とすることについて意見を求めたが、特に意見はなかった。

(2) 長崎大学学長選考会議委員の選出について

理事（総務担当）から、資料2に基づき、長崎大学学長選考会議規則第3条第1項第2号により教育研究評議会において選出された学長選考会議委員のうち、永安評議員（医学部長）が令和元年10月から理事となるため、1名欠員が生じる予定であること、また、10月1日付けで評議員の一部に異動が生じることから、それ以降の評議員で委員を選出する必要があることについて説明があった。

次いで、委員の選出方法として、評議員を参集せずに10月1日～10月4日までの期間に投票を行うこと等の説明があった後、審議の結果、了承された。

(3) 国立大学法人長崎大学と佐世保工業高等専門学校との包括連携に関する協定について

副学長（産学連携担当）及び副学長（情報担当）から、資料3-1及び3-2に基づき、佐世保工業高等専門学校との包括連携に関する協定を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(4) 長崎大学研究開発推進機構規則の一部改正について

副学長（産学連携担当）から、資料4に基づき、「FFGアントレプレナーシップセンター」を研究開発推進機構に設置するため、長崎大学研究開発推進機構規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(5) 長崎大学教員個人業績データベース管理規則の一部改正について

理事（総務担当）から、資料5-1及び5-2に基づき、長崎大学教員個人業績データベースを長崎大学教員等総覧データベースとして再構築するため、長崎大学教員個人データベース管理規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(6) 長崎大学特殊勤務手当支給細則の一部改正について

理事（総務担当）から、資料6に基づき、管理職手当の支給を受ける職員に出題及び点検に係る入試手当を支給することができるようにするため、長崎大学特殊勤務手当支給細則を一部改正

することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(7) 長崎大学ダイバーシティ推進センター規則の一部改正について

副学長（ダイバーシティ推進担当）から、資料7に基づき、本学におけるダイバーシティ推進の研究環境を実現することを目的として、新たにダイバーシティ推進学習プログラム専門委員会を置くため、長崎大学ダイバーシティ推進センター規則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(8) 長崎大学大学院学則の一部改正について

理事（教学担当）から、資料8に基づき、多文化社会学研究科博士後期課程の設置に伴い、同博士後期課程における教育方法、課程の修了要件等の教育課程に関し必要な事項を定めるため、大学院学則を一部改正することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(9) 長崎大学キャリアセンター設置に伴う学内規則の整備について

理事（教学担当）及び副学長（学生担当）から、資料9に基づき、10月1日付け長崎大学キャリアセンターの設置に伴い、関係規定を整備することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(10) 九州地区国立大学島原共同研修センターの廃止について

副学長（学生担当）から、資料10-1～10-3に基づき、九州地区国立大学島原共同研修センターの廃止について説明があり、審議の結果、了承された。

(11) （個人情報を含む審議事項であるため非公開）

4 報告事項

(1) 教育研究評議会評議員となる副学長の指名について

学長から、追加資料に基づき、令和元年10月1日付けで新たに教育研究評議会評議員となる副学長2名を指名したことについて報告があった。

(2) 学長の業務執行状況の確認について

理事（総務担当）から、資料12に基づき、長崎大学学長選考会議規則第2条の3により学長選考会議において行った、学長の業務執行状況の確認結果について報告があった。

(3) 情報データ科学部設置に係る事前伺い及び多文化社会学研究科博士後期課程設置に係る意見伺いの結果について

理事（総務担当）から、資料13-1及び13-2に基づき、情報データ科学部設置に係る事前伺い及び多文化社会学研究科博士後期課程設置に係る意見伺いの結果について報告があった。

(4) 平成30年度年度計画（教育研究等）の実施状況について

理事（総務担当）から、資料14-1及び14-2に基づき、平成30年度年度計画（教育研究等）の実施状況について報告があった。

(5) 平成30年度第3期中期計画における全学的達成指標等に対する達成状況評価について

理事（総務担当）から、資料15-1～15-3に基づき、平成30年度第3期中期計画における全学的達成指標等に対する達成状況評価について報告があった。

(6) 平成30年度センター等のミッションの再定義に基づく自己点検・評価について

理事（総務担当）から、資料16-1及び16-2に基づき、平成30年度センター等のミッションの再定義に基づく自己点検・評価結果について報告があった。

(7) 女性枠設定による学内教授昇任の促進について

理事（総務担当）から、資料17に基づき、女性枠設定による学内教授昇任の促進のための新たな取組について報告があった。

(8) 女性教員海外派遣制度に関する要項について

副学長（ダイバーシティ推進担当）から、資料18に基づき、文部科学省ダイバーシティ研究環境実現プログラム（先端型）補助事業の一環として、女性教員海外派遣制度を新たに設けるため、女性教員海外派遣制度に関する要項を制定したことについて報告があった。

外部資金で雇用されている者の海外派遣に要する旅費を当該プロジェクト以外の予算で支給するなどの柔軟な対応が可能か、との質問があったため、確認の上、改めて回答することとなった。

(9) 女性教員上位職登用に係るインセンティブ経費に関する要領について

副学長（ダイバーシティ推進担当）から、資料19に基づき、文部科学省ダイバーシティ研究環境実現プログラム（先端型）補助事業の一環として、女性教員上位職登用に係るインセンティブ経費を新たに設けるため、女性教員上位職登用に係るインセンティブ経費に関する要領を制定したことについて報告があった。

(10) 女性研究者英語論文作成支援に関する要項について

副学長（ダイバーシティ推進担当）から、資料20に基づき、文部科学省ダイバーシティ研究環境実現プログラム（先端型）補助事業の一環として、女性研究者英語論文作成支援を新たに行うため、女性研究者英語論文作成支援に関する要項を制定したことについて報告があった。

(11) 産学連携の取組状況について

副学長（産学連携担当）から、資料21に基づき、本学における産学連携の取組状況について報告があった。

(12) 海外遺伝資源の利用に係る学内手続きの変更及び海外遺伝資源を利用した研究に関するスクリーニング調査の集計結果について

副学長（産学連携担当）及びリスクマネジメント部門長から、資料22-1～22-5に基づき、海外遺伝資源の利用に係る学内手続きの変更及び海外遺伝資源を利用した研究に関するスクリーニング調査の集計結果について報告があった。

資料22-2の『相互に合意する条件の設定（MAT）』が不要になる条件について質問があり、確

認の上あらためて回答することとなった。

(13) その他

学長から、理事の退任及び評議員等の退任について報告があり、各人より挨拶があった。

以上